

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: 結核 67 例
- 3 類感染症: コレラ 1 例 (感染地域: インド)、腸管出血性大腸菌感染症 23 例 (うち有症者 9 例、HUS なし) [感染地域: 奈良県 4 例、山口県 3 例、千葉県 2 例、石川県 2 例、大阪府 2 例、福岡県 2 例、佐賀県 2 例、埼玉県 1 例、新潟県 1 例、国内 (都道府県不明) 2 例、ジャマイカ 1 例、国外 (国不明) 1 例 年齢群: 10 歳未満 (5 例)、10 代 (3 例)、20 代 (6 例)、30 代 (4 例)、40 代 (2 例)、50 代 (1 例)、60 代 (1 例)、70 代 (1 例) 血清型・毒素型: O157 VT2 (12 例)、O157 VT1・VT2 (7 例)、O103 VT1 (2 例)、O26 VT1 (1 例)、その他/不明 (1 例)、腸チフス 1 例 (感染地域: フィリピン)
- 4 類感染症: つつが虫病 2 例 (山形県 1 例、長野県 1 例)、レジオネラ症 6 例 (すべて肺炎型) [年齢群: 30 代 1 例、70 代 3 例、80 代 1 例、90 代 1 例 感染地域: 埼玉県 1 例、東京都 1 例、静岡県 1 例、大阪府 1 例、福岡県 1 例 (温泉)、長崎県 1 例]
- 5 類感染症: アメーバ赤痢 4 例 (腸管アメーバ症 2 例、腸管外アメーバ症 2 例) [感染地域: 国内 2 例、中国 1 例、スペイン/フランス 1 例 感染経路: 経口 2 例、性的接触 (異性間) 1 例、不明 1 例]、後天性免疫不全症候群 4 例 (すべて無症候) [感染地域: 国内 3 例、国内・国外不明 1 例 感染経路: すべて性的接触 (異性間 1 例、同性間 3 例)]、梅毒 3 例 (早期顕症 1 期 2 例、無症候 1 例)、破傷風 1 例 (70 代)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1 例 (腸管 (遺伝子型: 不明) 菌検出検体: 便)

定点把握の対象となる 5 類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は第 12 週以降減少が続いているが、過去 5 年間の同時期 (前週、当該週、後週) と比較してかなり多い。都道府県別では秋田県 (13.7)、岩手県 (10.7)、沖縄県 (9.4)、北海道 (8.1)、青森県 (6.4) が多い。

小児科定点報告疾患: RS ウイルス感染症は 239 例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では、1 歳以下の報告数が全体の約 73% を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では島根県 (0.57)、広島県 (0.50)、岡山県 (0.48)、山形県 (0.47)、石川県 (0.45) が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では富山県 (2.6)、宮崎県 (2.6)、埼玉県 (2.4) が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福井県 (13.2)、徳島県 (9.1)、島根県 (8.7)、大分県 (8.4) が多い。水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮崎県 (4.6)、沖縄県 (3.9)、鹿児島県 (3.0) が多い。手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では熊本県 (0.90)、佐賀県 (0.83)、鹿児島県 (0.77) が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では石川県 (1.6)、富山県 (1.6)、岩手県 (1.2) が多い。百日咳の定点当たり報告数は 2 週連続で減少した。都道府県別では奈良県 (0.03)、沖縄県 (0.03) が多い。風しんの報告数は減少した。都道府県別では茨城県 3 例、岩手県、宮城県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、大阪府、鹿児島県各 1 例の報告であった。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は減少した。都道府県別では島根県 (0.43)、広島県 (0.31)、熊本県 (0.25) が多い。麻疹の報告数は減少したが、18 都道府県から 88 例の報告があった。都道府県別では埼玉県 24 例、東京都 14 例、千葉県 9 例、北海道 7 例、大阪府 6 例、徳島県 5 例、栃木県、神奈川県各 4 例、山梨県、鹿児島県各 3 例が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は第 14 週以降減少が続いている。都道府県別では秋田県 (1.11)、高知県 (0.93)、新潟県 (0.84) が多い。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は 2 週連続で減少したが、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では沖縄県 (4.6)、福島県 (1.4)、静岡県 (1.3) が多い。成人麻疹の報告数は 25 例と増加した。東京都 18 例、宮城県、山形県、栃木県、神奈川県、山梨県、大阪府、高知県から各 1 例の報告があった。

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点								
		RS ウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A 群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻疹	
(定点当たり)																							
愛媛県	3.5	.1	.1	1.2	4.8	2.3		1.1	.4			.1		.6		1.3							
近県	香川県	5.1	.1	.3	.4	4.4	.8	.0	.4	.5			.2	.2		1.0							
	徳島県	3.0	.1	.2	1.2	9.1	1.7	.1	.3	.6			.2	.1		.3							
	高知県	1.5	.1	.1	1.0	4.6	1.7	.1	.7	.3				.9		.7							.1
全国	2.6	.1	.2	1.2	4.2	1.5	.2	.5	.3	.0	.0	.1	.0	.3	.0	.5	.0	.0	.3	.0	.0	.1	
北海道	8.1	.2	.1	1.7	1.5	.9	.0	.9	.3			.0	.0	.1		.2							
東北	6.7	.2	.2	1.1	3.7	.8	.1	.6	.3		.0	.0	.0	.4	.0	.5		.0	.5				.0
関東	.9	.0	.2	1.6	3.0	1.3	.1	.5	.3	.0	.0	.0	.1	.2	.0	.6	.0		.4				.3
甲信越北陸	2.3	.0	.2	1.4	5.4	1.4	.1	1.0	.3			.1	.0	.4		.7	.0		.5	.1			.0
東海	2.5	.1	.1	1.0	3.8	1.4	.1	.5	.4	.0	.0	.0	.0	.2		.3	.0	.1	.6				
近畿	1.1	.0	.1	.9	5.4	1.5	.1	.3	.3	.0	.0	.0	.0	.3		.3	.0		.1	.0			.0
中国四国	2.7	.1	.4	1.0	5.5	1.4	.1	.4	.3	.0	.0	.1	.0	.3		.6			.1				.0
九州沖縄	3.2	.1	.3	1.2	4.7	2.7	.6	.2	.4	.0	.0	.1	.0	.3	.1	.5	.0		.5				

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻疹を除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。 (5月9日集計)

全国 全数把握感染症 第18週 (2007.4.30 ~ 5.6)

類 型	二類	三類感染症					四類感染症														五類感染症																							
		疾病名	(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(18)つつが虫病	(19)デング熱	(23)日本紅斑熱	(24)日本脳炎	(28)ブルセラ症	(30)発疹チフス	(32)ポツリヌス症	(33)マラリア	(35)ライム病	(39)レジオネラ症	(40)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症					
第18週報告数	全 国	67	1		23	1								2											6		4							4					3	1		1		
	四 国	愛 媛 県																																						1				
		香 川 県																																										
		徳 島 県																																										
		高 知 県	2																																									
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	4				1																																					
		東 北 道	3											1																														
		関 東 圏	16	1		6																						2							1					1				
		甲信越北陸	2			3									1																													
		東 海 道	7																																									
		近 畿 圏	10			7																																						
中 国 四 国	9			3																																								
九 州 沖 縄	16			4																						2																		
週 推 移	全 国	18週	67	1		23	1							2											6		4								4					3	1		1	
	17週	200	1	3	25		1		4				1	4	1			2			1				9	1	9	2	2	1		1	8	2				8	1					
	16週	154		12	15	1	1	1	2																		5																	
	15週	98		10	13				3	1											3						5	1	1															
2007年累積数	全 国	1091	5	167	264	12	6	18	58	5	8	3	2	47	19		1	2		1	15				130	3	247	54	69	2	54	36	414	16	6		166	20		27				
	四 国	愛 媛 県	6		1	4				1																		1	1	1		2		1						2				
		香 川 県				2																																			3			
		徳 島 県	19			1																																						
		高 知 県	12			3																						1	2			3		1										
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	44		2	5	1		5		4											1				12		5	2			2	5	5						3			1	
		東 北 道	66	1	5	15	2		1	8		1			9	1						1				6		18	4	3		2	3	13		1			6	3		2		
		関 東 圏	302	2	71	43	3	4	3	18	1	1			6	4										28	2	97	16	25	1	13	10	198	11	1			61	4		14		
		甲信越北陸	98		7	29	1		2						2	1												11	5	6	1	5	1	11				7	2		2			
		東 海 道	166		20	16			7	5		2			4	2			1									29	3	3		6	4	71		1		30	2		4			
近 畿 圏		151	2	50	55	5	2	2	11		3			9	6			1			4				17		60	13	17		9	5	77	4	1		17	1		3				
中 国 四 国	100		8	46				6		1	3		6	2		1										10	7	5		11	4	14	1			14								
九 州 沖 縄	164		4	55				8					11	3												17	4	10		6	4	25		2		28	8		1					

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。